

■英国：世界最大級の海洋エネルギーパークを開設

英国のエネルギー・気候変動省（DECC）は、2012年7月30日、スコットランド北部のペントランド湾とオークニー諸島の海域に海洋エネルギーパークを開設すると発表した。パーク海域内には、実証試験場の欧州海洋エネルギーセンター（EMEC）が含まれ、波力発電と潮流発電の開発が行われる。11の企業が国有地管理会社クラウンエステートからライセンスを取得し、160万kW（波力発電60万kW、潮流発電100万kW）の海洋エネルギープロジェクトが開発される。この海洋エネルギーパークは、今年1月にイングランド南西部で開設されたものに続き、英国で2番目の海洋エネルギーパークであり、世界最大の波力発電・潮流発電開発海域となる。英国における波力および潮流エネルギーは、2050年までに2,700万kWの発電容量に達する潜在資源があるとDECCは見込んでいる。